

日本天文学会公開講演会

天文日和

今日の午後、宇宙散歩は、なんとっす

山形は宇宙に一番近い場所かも知れません。市民の宇宙への関心が非常に高いからです。超新星の発見の名人、板垣公一さんをはじめ、アマチュアの観測家も多く、宇宙大好きな市民 NPO による活動や「やまがた天文台」もあります。大学では宇宙物理学の理論や実験が行われています。

このたび、日本天文学会秋期年会が山形大学で開催されることとなり、あわせて公開講演会を開催し、この機会に、宇宙の不思議と天文学の進歩を感じて頂ければと思います。

だれもが楽しめる以下のような講演です。

2014年

9月14日  13:00 ~ 16:30
(開場 12:30)

会場 山形テルサ 3F アプローチ
(JR山形駅西口)

山形県山形市双葉町1丁目2-3

定員 400名 ※定員を超えた場合には、
入場制限をお願いする場合があります。

〈総合司会〉山岡 均 (九州大学・日本天文学会教育理事)

参加費無料

(事前申込不要)

どなたでも参加できます

(途中入退場可)

講演 1 たのしく星探しやっています! ~超新星ハンターのひとりごとより~

板垣 公一 (山形市在住アマチュア天文家)

講演 2 1000年の時空を駆けた超新星の話

小山 勝二 (京都大学 名誉教授)

講演 3 宇宙138億年の進化

吉田 直紀 (東京大学 教授)

おたのしみ 4 会場と講師をつないだ立体的な
会話の時間・質問コーナー

お問い合わせ

日本天文学会公開講演会山形開催事務局
山形大学・理学部・物理学科・宇宙物理研究グループ
〒990-8560 山形市小川町1-4-12
E-mail: asjpub@ksirius.kj.yamagata-u.ac.jp
HP: http://ksirius.kj.yamagata-u.ac.jp/~asj14fall/

主催：日本天文学会

後援：山形大学・山形市・山形県・山形市教育委員会
山形県教育委員会・NPO 法人小さな天文学者の会

[本講演会は、JSPS科研費 260011の助成を受けたものです。]



ビッグパン

インフレーション

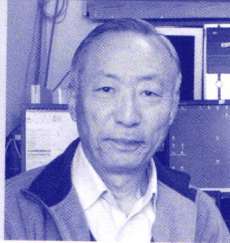
天文日和

今日の午後、
宇宙散歩は、なんとっす

〈総合司会〉山岡 均 (九州大学・日本天文学会教育理事)

講演

1



たのしく星探しやっています!

～超新星ハンターのひとりごとより～

板垣 公一 (山形市在住アマチュア天文家)

2001年以來、毎年複数の超新星を発見し続けている板垣公一さんが、実際の観測の様子、努力のポイントなどを楽しく語る。

講演

2



1000年の時空を駆けた超新星の話

小山 勝二 (京都大学 名誉教授)

千年前、安倍晴明とその子孫が超新星爆発を観測した。その結果を、藤原定家が「明月記」に残した。その痕跡、超新星残骸は最新鋭の観測機器で観測された。ここでは千年前の超新星爆発とその残骸を観測した最新の天文学の話題を取り上げて、1000年の時空をかける壮大な旅に御案内する。

講演

3



宇宙138億年の進化

吉田 直紀 (東京大学 教授)

最新の宇宙観測とコンピューターシミュレーションによる結果を交え、ダークマターやダークエネルギー、宇宙暗黒の時代など、宇宙進化の歴史を分かりやすく解説します。

おたのしみ

4

会場と講師をつないだ立体的な会話の時間・質問コーナー

会場

山形テルサ 3F アプローチ

山形県山形市双葉町1丁目2-3

(JR山形駅西口)

